

彩

併置加法混色を用いた
空間演出の提案

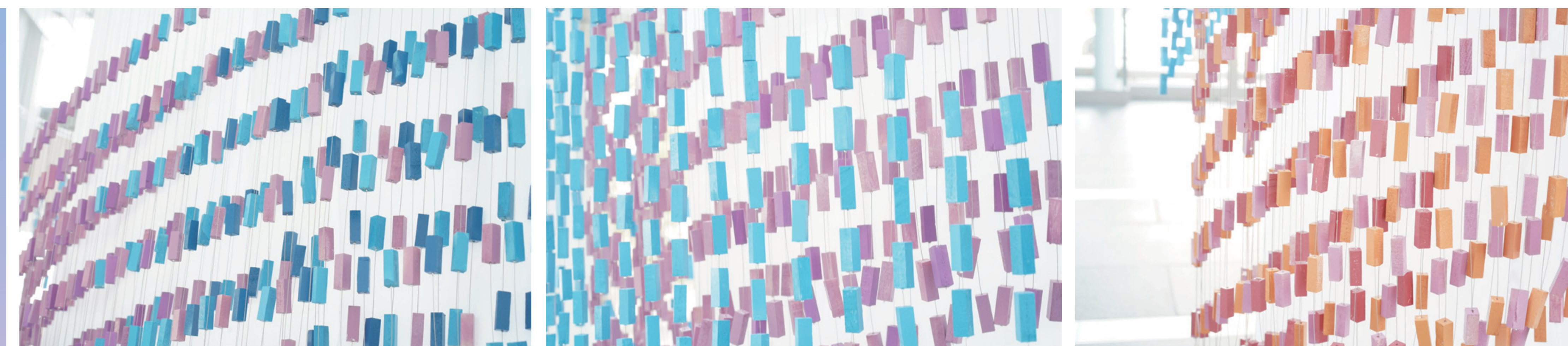


背景・目的

併置加法混色は小さな色点を高密度で並べて起きる混色のことで、細かく並んだ点の像は、網膜上で混ざり合い、眼で見分けることが出来なくなる。

本研究では色彩表現の中でも併置加法混色に着目した新たな空間演出の提案を行う。

配置や配色の仕方を工夫することで同じ色のパーツを使用していても異なる色を楽しような表現が出来る空間演出を目指す。



色の構成

